

ラウンジ

ご鑑賞の合間にくつろぎのひとときを

イス席、給茶機(無料)を設置しております。美術鑑賞のひとときにご利用下さい。
(なお衛生上、ラウンジ内でのお食事はご遠慮いただいております)



キッズルーム

キッズ大集合! 授乳室も完備

主に未就学児のお子様を対象に、絵本や玩具を利用して、心ゆくまで楽しんでいただけます。個室の授乳室もあります。



メールマガジン

かんたん登録で割引特典や最新情報をご案内

展覧会のご案内や見所紹介、美術をめぐるエピソードなどを掲載したメールマガジンをお送りいたします。(随時配信、字数は2000字以内)



登録方法

携帯電話・スマートフォンやパソコンから art@fujibi.or.jp宛に空メールをお送りください。

登録特典

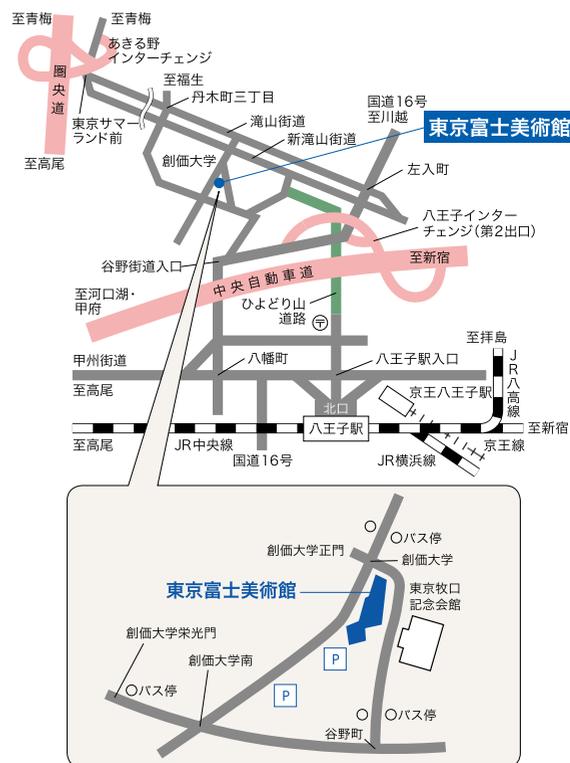
ご登録者および同伴者5名まで割引料金でご入館いただけます。

※携帯電話・スマートフォンの場合は配信されたメールマガジン本文の画面を美術館受付でご呈示ください。パソコンをご利用の方は、配信されたメールマガジン本文をプリントアウトして、ご持参ください。割引券と同様の扱いとさせていただきます。

INFORMATION

開館時間 10:00~17:00 (受付は16:30終了)
休館日 月曜日(祝日の場合は開館、翌火曜日が振替休館)、展示替え、年末年始
入館料 展覧会ごとに異なります

MAP



ACCESS

バス

- JR八王子駅北口・バス停12番 (平日・土曜の始発から12:27発までは14番)のりば
- 京王八王子駅・バス停4番のりば
上記より創価大正門東京富士美術館行き、もしくは創価大学循環行きをご利用ください。
「創価大正門東京富士美術館」下車徒歩1分

お車 中央道八王子インターチェンジ第2出口より八王子市街方面へ進み、3つ目の信号(谷野街道入口)を右折。直進し、2つ目の信号を右折。

TOKYO FUJI ART MUSEUM
東京富士美術館

住所 ●〒192-0016 東京都八王子市谷野町492-1
TEL ●042-691-4511
ホームページ ●<http://www.fujibi.or.jp>
携帯サイト ●<http://www.fujibi.or.jp/mobile/>
公式Facebookページ ●<https://www.facebook.com/fujibi>



TOKYO FUJI ART MUSEUM
東京富士美術館



2015.4 » 2016.3
展示スケジュール

TOKYO FUJI
ART MUSEUM
EXHIBITIONS
SCHEDULE

カフェレストラン・セーナ

創作フレンチや手作りスイーツが大好評

カジュアルな創作フレンチやパティシエ手作りスイーツ、焼きたてパンもお届けしています。美術館の展覧会と連動したメニューもお楽しみいただけます。



ミュージアムショップ

オリジナルグッズやおしゃれなアクセサリが人気

東京富士美術館オリジナルグッズ、雑貨やおしゃれなアクセサリ等、楽しいグッズを取り揃えています。ミュージアムショップは新館エントランスホールにあります。皆様のお越しをお待ちしております。



アートパスポート



アートパスポートは、発行日より1年間全ての展覧会にご利用いただけるフリーパスカードです。

特典がいっぱい

- ①1年間、何度でもご入場できます
- ②同伴5名様まで割引料金になります
- ③お申し込みの方に、記念品をプレゼント

4²⁰¹⁵月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1²⁰¹⁶月 2月 3月

101年目のロバート・キャパ

誰もがボブに憧れた

4月4日 [土] — 5月10日 [日]

「戦争の世紀」を駆け抜けた報道写真家ロバート・キャパ。本展は2014年に彼の生誕101年を記念して、当館のコレクションを主体に朝日新聞社が企画・主催し、東京都写真美術館と九州芸文館で開催され反響を集めた同展の里帰り展として開催するものです。



ロバート・キャパ [ドイツ軍から解放された街で]
フランス、シャルトル 1944年8月
©International Center of Photography / Magnum Photos

レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展

～日本初公開「タヴォラ・ドーリア」の謎～

5月26日 [火] — 8月9日 [日]

レオナルドの未完の大壁画制作計画《アンギアーリの戦い》は、今も多くの謎と痕跡を残しています。その中心に描かれた激烈な戦闘場面を記録した、日本初公開の「タヴォラ・ドーリア（ドーリア家の板絵）」として知られる著名な16世紀の油彩画を手がかりに、レオナルドが試みた視覚の革命を検証し、イタリア美術史上の一大エピソードである失われた壁画の謎と魅力に迫ります。



16世紀の画家《アンギアーリの戦い(タヴォラ・ドーリア)》
16世紀 油彩・板
ウフィツィ美術館蔵(東京富士美術館より寄贈)

ときをかける器ロマン展

～西と東 古代・シルクロードから現代まで～

8月22日 [土] — 10月18日 [日]

古代・シルクロードから現代までの陶磁器、ガラス、漆工など“器”をテーマに展示します。時空(とき)を超え、国境も越えて今日に残されたロマンあふれる多様なジャンルの作品群。その魅力をお楽しみください。



《三彩貼花宝相文水注》
唐(7-8世紀)

花鳥風月ワンダーランド

10月27日 [火] — 12月25日 [金]

「花鳥風月」は日本絵画が最も重視してきたテーマです。花や鳥がもつ生命の歓び、自然への畏敬や讃美、吉祥的な内容、伝統様式を感じる豪華絢爛な作品や写実的表現による繊細な作品など。桃山から近代までの日本絵画をたっぷりとお楽しみいただけます。



長谷川派《白菊図屏風》(右隻)
桃山時代 紙本金地着色 六曲一双

顔☺かお☹カオ

～偉人たちのポートレート～

2016年1月5日 [火] — 3月21日 [月・振休]

肖像画や肖像写真には、ただ単にモデルの表面を写しとるだけでなく、その人の内面までも描き出す力があります。優れたポートレート(肖像)は、時にその人の人生までも雄弁に物語ってくれることでしょう。



アレクサンダー・ヘスラー/ジョージ・エアーズ
《アブラハム・リンカーンの肖像》
1860年、プラチナ・プリント

[常設展示]

ルネサンスから現代まで

常設展示室1～6

4月1日 [水] — 5月10日 [日]

[写真コレクション特集]

ケルテスとキャパの愛郷ハンガリー

常設展示室7～8

4月1日 [水] — 5月10日 [日]

パリやニューヨークでキャパを導いてきた同胞のケルテス。二人が写した愛郷ハンガリーを紹介。

[常設展示]

ルネサンスから印象派まで

常設展示室1～5

5月26日 [火] — 8月30日 [日]

「天才ダ・ヴィンチのひみつ」展

常設展示室6～8

5月26日 [火] — 8月30日 [日]

再現模型・手稿(ファクシミリ版)で体験/体感できる「万能の人」レオナルド・ダ・ヴィンチの世界。

[常設展示]

ルネサンスから現代まで

常設展示室1～6

9月5日 [土] — 10月18日 [日]

[写真コレクション特集]

写されたうつわ

常設展示室7～8

9月5日 [土] — 10月18日 [日]

生活の中にある花瓶や食器、飾り皿、壺など被写体の中で主役や脇役として写されている器類を紹介。

[常設展示]

ルネサンスから現代まで

常設展示室1～6

10月27日 [火] — 12月25日 [金]

[写真コレクション特集]

花と鳥

常設展示室7～8

10月27日 [火] — 12月25日 [金]

古今東西、やむ事なく芸術作品へと昇華されてきた花と鳥。その静と動の美が一瞬に凝縮された世界を紹介。

[常設展示]

ルネサンスから現代まで

常設展示室1～6

2016年1月5日 [火] — 3月21日 [月・振休]

[写真コレクション特集]

生誕120年 ロッテ・ジャコビ

常設展示室7～8

2016年1月5日 [火] — 3月21日 [月・振休]

代表的な有名人の肖像から、自ら“photogenics”と名付けた抽象表現まで、彼女のモダンな世界を紹介。